和歌山県有床診療所協議会会員事務局より会員の皆様へ

（2022.4.22）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　文責：辻　興

いつも当協議会運営し際しご支援を賜り心より感謝申し上げます。

新型コロナ禍も３年目を迎え、３年程で終息した百年前のスペイン風邪の様に、そろそろ終息頂きたいところですが、現実にはオミクロン変異株による院内感染、施設内クラスターが問題となっており、入院部門を持つ会員の皆様は感染対策、人員確保に苦慮されていることと存じます。本年度は診療報酬も改定され、御多忙な中での地域医療へのご貢献、本当に有難う御座います。

当協議会と致しましては、県内医師の集会でもクラスターが散見される現状を鑑み、今年度も当協議会活動は集会での活動を自粛し、協議会ホームページを用いた書面開催で協議を行いたいと考えております。

令和４年度総会を控え、今年度の事業計画（案）を作成致しました。御一読の上、ご意見、ご希望等御座いましたら、４/29 締切にて会員事務局まで FAX：0739-22-0538 にてご連絡下さい。

令和４年度事業計画（案）

1. **2022 年度診療報酬改定に対する有床診療所の対応策について、全国有床診療所連絡協議会から提供される情報の会員への周知を行う。**
2. **未曽有のコロナ禍において有床診療所事業を存続させる為、会員相互の情報共有と協力、支援を行なう。**
3. **コロナ禍における様々な行政施策に対応する為、新たに設立した「事務部会」を活用し、会員事務部門相互の情報共有と協力、支援を行なう。**
4. **コロナ禍における地域での病床不足に対し、院内感染防止に努めながら、地域における後方ベッドとしての有床診療所病床有効活用を行なう。**
5. **院内感染防止に努めながら、新型コロナウイルス感染症への診療・検査医療機関としての協力や、新型コロナワクチン接種体制確保への協力を行なう。**
6. **県下有床診療所が担っている病床機能の周知と更なる有効活用に向けて、県民や行政に情報発信を行なう。**
7. **全国有床診療所連絡協議会との連携のもと、次世代に継承・永続可能な経営環境実現に向け、担っている役割に相応しい入院基本料引上げを求める。**
8. **協議会ホームページを活用し、各会員が地域で担っている役割を発信し、１２月４日の「有床診療所の日」記念行事等を用いた広報活動を促進する。**
9. **県下有床診療所の一致団結と情報共有、意見の集約と将来展望構築の為、更なる会員増強を目指す。**